

土と芽だより

令和7年4月 150号

風に舞う桜の花びらが美しい季節になりました。街中には大きなランドセルが歩いているような新一年生を見かけます。最近ランドセルの色もカラフルになり、学校へ通う様子は公園に咲く、たくさんの花のようです。阪神大物駅近くの小田南公園には、環境にやさしい循環型ボールパークが誕生しました。野球場をはじめ、散歩やランニングができる周遊コースも整備されており、お出かけにぴったりです。せっかくのこの季節、春を楽しみませんか？

発行



一般社団法人
尼崎市手をつなぐ育成会

〒660-0051

尼崎市東七松町 1 丁目 2-21

TEL06-6480-5845/FAX 06-6480-5846

E-mail : ikuseiama123@gmail.com

<http://www.ikusei-ama.com/>



行事報告



行事名	幼児期・学齢期研修会				
日時	1月16日(木)	場所	あこや学園 2F 相談室	参加者数	39名
内容	テーマ『幼児期における性教育～将来、被害者にも加害者にもならないために』 講師：性教育ファシリテーター 足立 泰代 氏 〈幼児期における性教育〉・子どもたちへの伝え方 ＊からだの中の大事な宝物(プライベートゾーン) …水着で隠れる部分＋口 ＊「見ない・見せない・さわらない・さわらせない・言わない・言わせない」が大事。 ＊公園やバスや教室などでは宝物を守る約束を守る。(病院やトイレなどは例外) ＊良いタッチと悪いタッチ ＊境界線のルール(片手1本分) 〈具体的な支援〉…具体的なプライベートゾーンや人との距離感、物や場所の境界線、身体接触のルール(良いタッチ・悪いタッチ)を日常生活の中で繰り返し教えていくことが大事。守れたときは十分にほめて良い行動に導いてあげる。				
行事名	特別養護老人ホーム「万寿の家」見学				
日時	1月21日(火)	場所	神戸市西鈴蘭台	参加者数	15名
内容	AプロチームⅢより12名、チームⅡより3名で参加 ○特別養護老人ホーム「万寿の家」施設概要説明 ・定員100名(うち障害者約20名受入れ) ・ノーリフトケアの取組み ・フロア内で業務が完結する水回り等の配置 ・排泄支援・見守り支援機器活用など ○半数に分かれて施設内を見学				

行事名	バザー委員会				
日時	1月22日(水)	場所	まんまるはうす	参加者数	19名
内容	<p>1. 売上報告</p> <p>2. 今年度バザーの感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しかった ・協力金はあっても良いと思う ・子どもを預けられなくて困ったなど <p>3. 来年度のバザー（ミーツ・ザ・福祉）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来通りのバザーはしない ・今後どのようにしていくのか考えていく 				
行事名	第15回全国手をつなぐ育成会連合会 権利擁護セミナーin兵庫				
日時	1月31日(金)	場所	尼崎商工会議所	参加者数	14名
内容	<p>テーマ「誰でも住み慣れた地域で幸せに暮らそう！ —強度行動障害の人の集中的支援を学ぶ—」</p> <p>・開会挨拶 佐々木 桃子 会長</p> <p>・強度行動障害児者支援に関する行政説明</p> <p>…独立行政法人 国立重度知的障害者総合施設のぞみの園理事長 田中 正博 氏</p> <p>【基調講演】「行動障がいを抱える重度知的障がいの地域生活を考える ～兵庫県強度行動障害地域生活支援事業を通して～」</p> <p>講師：社会福祉法人あかりの家施設長 坊垣 勝彦 氏</p> <p>【シポジウム】「住み慣れた地域で幸せに暮らそう！—強度行動障害の人の集中的支援—」</p> <p>コーディネーター：田中 正博 氏(のぞみの園理事長)</p> <p>シポジスト：佐藤 貴志 氏(社福)はるにれの里 札幌市自閉症自立支援センター施設長</p> <p>シポジスト：相浦 卓也 氏(社福)邑元会 障害者支援施設しびらき施設長</p> <p>シポジスト：笠井 喜世志 氏(社福)福成会 清流園・セントラル武庫所長</p>				
行事名	権利擁護に関する研修会（地域生活・高齢化対策部会併催）				
日時	2月4日(火)	場所	まんまるはうす(オンライン)	参加者数	3名
内容	<p>1. 講演 テーマ「親亡き後の問題は、親亡き前の問題？」</p> <p>講師：社会福祉法人ゆたか会 理事長 蓬萊 和裕 氏</p> <p>※閉鎖的・認知症の家庭などには寄り添い型の相談支援が必要。</p> <p>2. 講演 テーマ「安心して老後を迎えるために」</p> <p>講師：社会福祉法人ゆたか会 共同生活援助部 濱中 かすみ 氏</p> <p>社会福祉法人ゆたか会 (加西市第2層生活支援コーディネーター)小椋 智子 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「大空 (GH)・輝き (生活介護)・小規模多機能型居宅介護事業所どっこいしょ」 ・望む暮らしを最期まで続けるには、本人の意思決定支援ができる専門職と早い段階からつながる。 				
行事名	子育てカフェ part3				
日時	2月12日(水)	場所	まんまるはうす	参加者数	12名
内容	<p>「高校（高等部）卒業後の進路選択について」</p> <p>1. どのような進路の種類があるのか、プリントに沿って説明</p> <p>2. どんな進路先があるのか、本人に合う進路先はどのように探したら良いのか</p>				

	<p><先輩保護者の体験談></p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業就労、就労継続支援 A 型、B 型、生活介護へ通うお子さんのお話 <p>3. 質疑応答</p>				
行事名	令和6年度 県福祉の集い				
日時	2月20日(木)	場所	県福祉センター	参加者数	5名
内容	<p>メインテーマ「差別解消法を考える」～合理的配慮はどこまで進んだの?～</p> <p>講演:「障害者差別解消法と合理的配慮」</p> <p>講師: 野澤 和弘 氏 (植草学園大学 副学長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合理的配慮を求めるには→互いに歩み寄り、建設的な対話が必要 <p>☆パネルディスカッション—差別解消法を考える—</p> <p>【発表者】兵庫県福祉部障害福祉課 障害政策班 主幹 大河内 良恭 氏 「合理的配慮推進のための兵庫県の取り組み」</p> <p>神戸市福祉局障害福祉課 事業企画担当課長 山下 清治 氏 「神戸市における合理的配慮の取組み」</p> <p>一般社団法人神戸市手をつなぐ育成会 会長 後藤 久美子 氏 「知的障害者にとっての差別解消法」～生きた法律とするためには～</p> <p>【ディスカッション】 パネラー:上記3名 助言者:野澤 和弘 氏</p> <p>進行:松端 信茂 氏 (兵庫県知的障害者施設協会 会長)</p>				
行事名	第4回阪神地区連絡協議会				
日時	2月21日(金)	場所	小田南生涯学習プラザ	参加者数	8名
内容	<p>1. 県育成会からの情報</p> <p>2. 各市・町情報交換・各市・町からの質問</p> <p>① 子ども向けの疑似体験について ② 親なき後関連の研修会などについて</p> <p>③ 事務局の運営について ④ 知的障害者相談員について</p> <p>3. その他</p>				
行事名	第5回心障連役員会				
日時	3月12日(水)	場所	まんまるはうす	参加者数	8名
内容	<p>協議事項</p> <p>1. 二十歳のつどい・還暦祝と新年おめでとう会の報告と反省 (令和7年1月12日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者:新成人15名、還暦2名、来賓27名、その他出演者等含め 合計 294名 ・決算報告 ・感想、反省 <p>2. 令和7年度 二十歳のつどい・還暦祝と新年おめでとう会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和8年1月11日(日) あましんアルカイックホール・オクト ・新成人…知的 1名、肢体 7名、還暦…1名 <p>3. 第60回定期総会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時:6月13日(金) 10時30分～・場所:中央北生涯学習プラザ(小ホール) ・講演:新しくなった小田南公園の防災の取組みについて(ゼロカーボンとは?) <p>4. その他</p>				



行事名	AプロⅢ委員会				
日時	3月14日(金)	場所	まんまるはうす	参加者数	11名
内容	協議事項 1. R7年度のメンバーについて 2. 「GH・入所施設利用希望」、「GH・入所施設利用している家族へのアンケート」結果 (P7、8参照) 3. R7年度の活動について ・GH、入所施設利用時の手引書作成 ・GHを利用している人のお金について 4. その他				
行事名	合同地区懇談会				
日時	3月18日(火)	場所	中央北生涯学習プラザ	参加者数	39名
内容	★ 予算総会後にA～Fまで島(テーブル)を作り、クジ引きで席を決定。 1. 会長挨拶 2. じゃんけん大会…会長、本部役員とじゃんけんをして好きな景品をゲット。 3. 昼食&ティータイム、自己紹介など(各テーブルにて) ※ じゃんけん大会も大変盛り上がり楽しい茶話会になった。				



尼崎市ハザードマップがリニューアルされました！

令和7年3月に洪水・内水・高潮・津波の災害種別ごとの避難場所等を最新情報に更新。

- ★ 淀川・蓬川水系ハザードマップ
- ★ 武庫川水系ハザードマップ
- ★ 津波ハザードマップ
- ★ 高潮ハザードマップ
- ★ 内水ハザードマップ

「あまがさき防災ガイド」もイラスト入りで分かりやすくなりました。
 皆さんがお住まいの地域も再確認して、「もしも」の時に備えましょう。
 詳しくは「尼崎市ホームページ」「ハザードマップ」から検索してご覧ください。



理事会報告

第30回理事会 2月6日

1. 令和6年度補正予算について<承認>
2. 令和7年度事業計画について<承認>
3. 令和7年度予算について<承認>
4. 選考委員会より報告
5. 各部・研修会報告
6. その他

第31回理事会 3月10日

1. 令和7年度予算の変更について<承認>
2. 保険契約について
3. 予算総会の役割分担について
4. 選考委員会より報告
…次年度理事16名<承認>
5. 各部・研修会報告
6. その他

行事報告

月日	曜日	行 事	月日	曜日	行 事
1/12	日	二十歳のつどい ・還暦祝と新年おめでとう会	2/20	木	県福祉のつどい
1/15	水	役員会	2/21	金	阪神地区連絡協議会
1/16	木	幼児期・学齢期研修会（性教育のお話）	2/25	火	くらし部会
1/17	金	選考委員会	2/26	水	しごと部会
1/20	月	あまっこ部会事務局会議	3/1	土	成年期バスツアー（いちご狩り&道の駅）
1/21	火	施設見学（万寿の家）	3/3	月	役員会
1/22	水	バザー委員会	3/7	金	福成会理事会
1/30	木	のじぎくスポーツ大会説明会	3/10	月	理事会
1/31	金	権利擁護セミナー	3/11	火	県理事会
2/2	日	あこや学園生活学習発表会	3/12	水	心障連役員会
2/3	月	選考委員会	3/14	金	AプロⅢ委員会
2/4	火	権利擁護に関する研修会（オンライン） （地域生活・高齢化対策部会併催）	3/18	火	予算総会・合同地区懇談会
2/5	水	役員会	3/25	火	あこや学園卒園式
2/12	水	子育てカフェ（高卒後の進路選択について）	3/27	木	県会長会・県サポート協会総会
2/17	月	あまっこ部会			しごと部会
2/19	水	選考委員会	3/28	金	ピースヘルプ協会総会

…… 訃 報 ……

- 1月 嵐 俊明様（清流園 嵐 健治さんのお父様）
 2月 木村 博様（小田地区 木村憲一郎さんのお父様）
 宇野 静夫様（武庫地区 宇野友規さんのお父様）

こころよりご冥福をお祈りいたします

令和6年度市への要望書回答

こちらのQRコードから
も確認ができます ↓



1. 地域で安心して暮らせる尼崎に

●積極的な高齢化対策

・共生型サービスの推進（高齢知的障害者の受け入れ先の確保・高齢者施設との連携など）

【回答】引き続き、共生型サービスの制度概要等の周知に努める。

・グループホーム以外の日中活動の場での入浴支援の推進 【回答】 GHの更なる整備、課題や対応ニーズの把握等も進める。

・在宅支援・入浴支援の制度化と見守りの充実（重度訪問介護の柔軟な対応）

【回答】 障害福祉サービス以外で在宅支援や入浴支援を制度化することは困難だが、引き続き障害者の相談内容を丁寧に聞き取り、適正な支給決定が行えるよう努める。

・高齢重度対応のGHの充実 【回答】 待機状況やニーズを把握し、事業所ネットワーク会議等へ情報を共有し整備を促進する。

●緊急時のショートステイ受け入れ態勢の確立（児童） 【回答】 「緊急時の受入施設（ショートステイ）」を確保している。

●高等部在学中から将来を見据えて放デイから移動支援サービスへの移行に柔軟な対応を

【回答】 ご利用にあたっては南北障害者支援課までご相談ください。

●不登校・引きこもりの児童生徒を対象とする子どもの柔軟な在宅支援（精神科の往診やオンライン診療）

【回答】 【教育委員会 子ども教育支援課】「ハートフルフレンド派遣事業」を実施。大学生や社会人をボランティアとして自宅などに派遣し、自尊心、自己肯定感を育み援助する。

【子ども青少年局 子ども相談支援課】中3～概ね29歳までを対象に相談支援事業を実施。委託事業者につなぎ本人に合った支援を行い、受診同行を行う場合もある。

【保険局 疾病対策課】ひきこもり支援を主管とする関係各課と協力し、引き続き支援を行う。

●福祉支援員・相談支援員・ガイドヘルパー（特に行動援護対応可能なヘルパー）の人材確保

【回答】 HPで受講案内やネットワーク会議によりサービスの質の向上やスキルアップに繋がられるよう取り組んでいる。

●かかりつけ医機能が発揮される制度の整備 【回答】 医師会や医療機関等と連携を図りながら必要な対応に努める。

●災害時・感染症対策における知的障害児・者への適切な対応

・避難先の充実と避難所での合理的配慮への対応と理解

【回答】 【災害対策課】HPで避難施設設備の紹介や防災訓練を行うなど合理的配慮に対応できるよう取り組んでいる。

【障害福祉政策担当】「あまのくらし部会」で課題を協議し、「避難所運営シミュレーション」体験会やミーツザ福祉で体験会を実施。

・災害時要援護者個別支援計画の作成 【回答】 災害時要援護者支援連絡会で整理した段階的な個別避難計画作成に基づき実施。

・自宅避難における支援の受け方の周知

【回答】 【災害対策課】小学校や生涯学習プラザが防災拠点となるため、自宅避難の方でも必要な支援や情報を得ることが可能。

【障害福祉政策担当】自宅避難している要配慮者の安否確認や援護活動、サービス確保に努める。

・災害時、在宅避難中の要援護者が自身の安否を発信する際の手段を統一し、市民へ共通の認識を

【回答】 要援護者の避難支援を地域全体で取り組んでいただけるよう周知啓発を進める。

●障害者への虐待防止対策

・虐待事案には、通報・認定・行政処分・被害者への報告までのプロセスを可視化

【回答】 虐待通報では全ての事案を南北保険福祉センターで共有し、適切な判断・対応ができるよう職員の人権意識向上に取り組む。

・福祉サービス施設に対する第三者の積極的な訪問（地域でその人らしい暮らしを見守ることができる仕組みの構築）

【回答】 障害者支援施設及びGHにおいては外部の目を入れた「地域連携推進会議」の開催及び事業所の見学が令和7年度以降は義務となる。

・事故やトラブル、虐待の有無の検証に有効な見守りカメラの積極的な導入に向けて事業者へ設置補助の周知

【回答】 基本的には各事業所において検討されるべきと考えている。県が出している設置補助は尼崎市は対象外なので積極的な導入策を講じるのは難しい

1. 共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育の推進

・小学校入学時には、すべての子どもを地域の学校で受け入れ可能に

【回答】 就学先の決定については保護者の意向を最大限尊重し、双方で合意形成を図るよう努めている。また就学前施設からの引継ぎを行い、校内の支援体制の充実にも努めている。

・学校関係者及び児童に向け、知的・発達障害の疑似体験等による障害理解の促進を

【回答】 共生社会の実現に向けては、交流及び共同学習の一層の充実を図る。教職員については研修会等で特別支援教育の理解、啓発に努める。

・学校現場での人材確保（介助員・ボランティア等）

【回答】 市報や市HP、大学への案内、等で人材確保に努めている。

・学校給食における刻み食対応への合理的配慮に建設的な話し合いの場を

【回答】 令和7年度から市内全ての公立小・中学校で合理的配慮として安全に留意した特別食対応を行うための基準を設けた。可能な範囲での対応となるが、組織的に対応していく。

1. ICTを活用した自立活動等で、教育効果が高まるような方策を

・コミュニケーションツールや本人のスキルアップにつながるよう、タブレット端末を積極的に活用

【回答】 個々の発達段階や障害特性に基づく教育的ニーズに応じたICT活用を進める。

・学校による格差をなくすため、好事例の共有を 【回答】 教職員が閲覧できるサイトにおいて共有しており、今後も継続して実施する予定。

1. 切れ目のないインクルーシブな生涯学習の場を

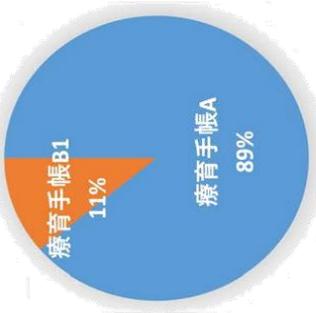
・学齢期から成年期に移行しても地域のひとともに学び続けられる場を（スポーツ、音楽、絵画、書道など）

【回答】 各種講座やイベントを実施しており、個別の対応にも努めている。また尼崎市立身体障害者福祉センターでは知的障害の方を対象とした講座等も実施している。

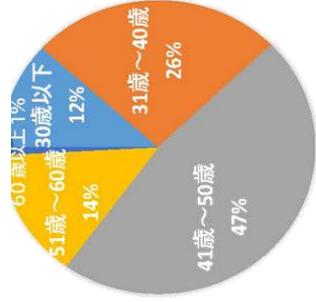
1. 兵庫県立阪神特別支援学校を市内に移転

【回答】 市内移転の要望が強く挙がっていることは認識しており、意見交換の機会があれば県教育委員会に本要望を伝える。

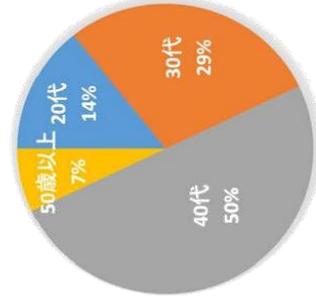
①療育手帳の種類を教えてください



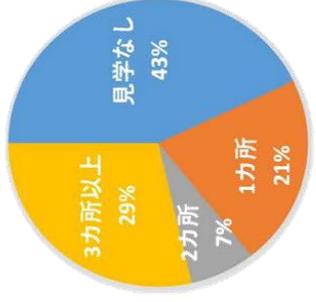
②お子様の年齢を教えてください



①何歳の時に利用を始めたか?



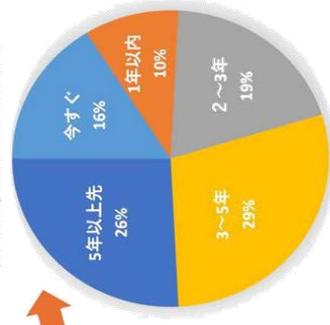
②何か所か見学に行きましたか?



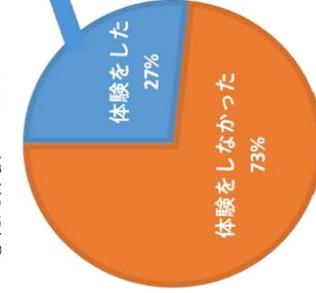
③GH入所施設の利用について



④利用を考えている方は何年後に利用を希望していますか?



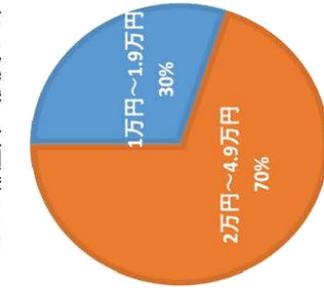
③利用体験をしましたか?



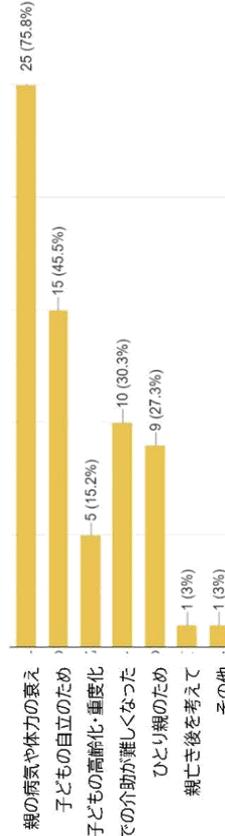
④利用体験をした方は期間はどのくらいですか?



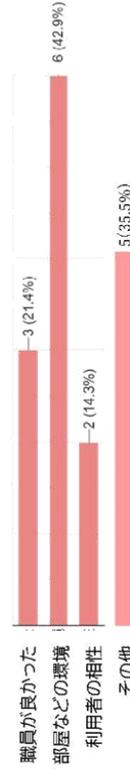
⑤体験時の費用はいくらでしたか? 部屋代や(食費など)



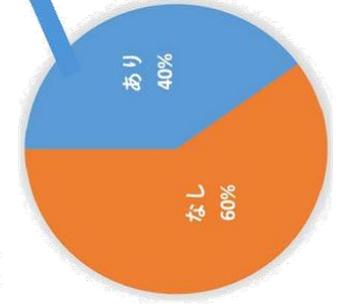
⑤利用を考えている方はその理由を聞かせてください (複数回答あり)



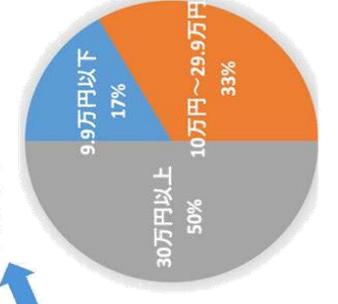
⑥現在の施設に決めたのはどの点ですか?



⑦入居時に一時金は必要でしたか?



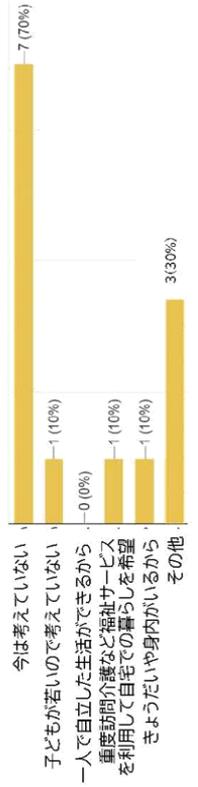
⑧必要だった方はいくらからかりましたか?



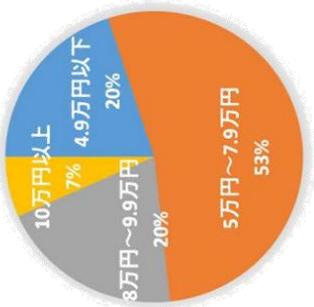
⑨入居時に備品等にいくらからかりましたか?



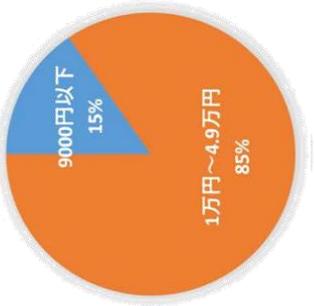
⑥利用を考えていない方はその理由を聞かせてください (複数回答あり)



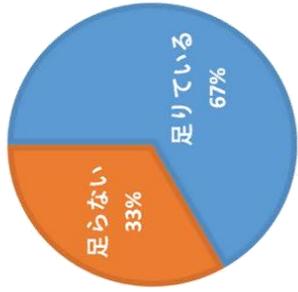
⑩毎月の利用料はいくらですか？
(施設に支払う金額)



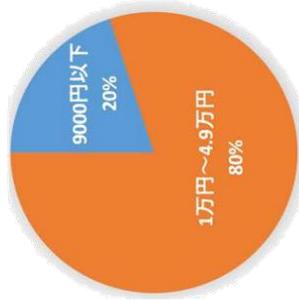
⑪毎月施設の利用料以外にいくら
かかりますか？(小遣いなど)



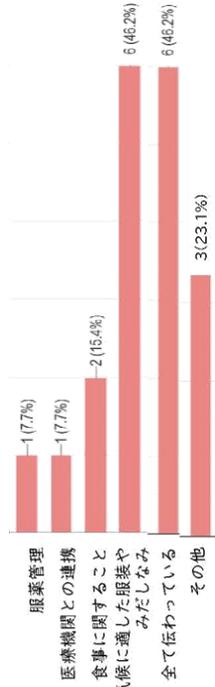
⑫年金で⑩+⑪は足りて
いますか？



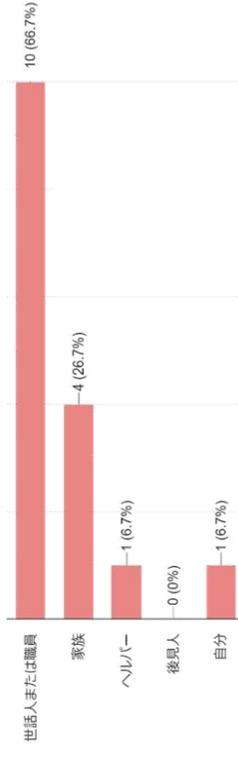
⑬足りない方は毎月いくら
足りませんか？



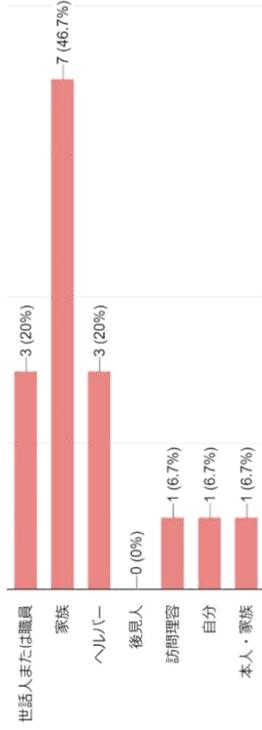
⑭利用する時のモニタリングで伝えた内容が世話人さんなどに
伝わっていないと思うところはどこですか？(複数回答あり)



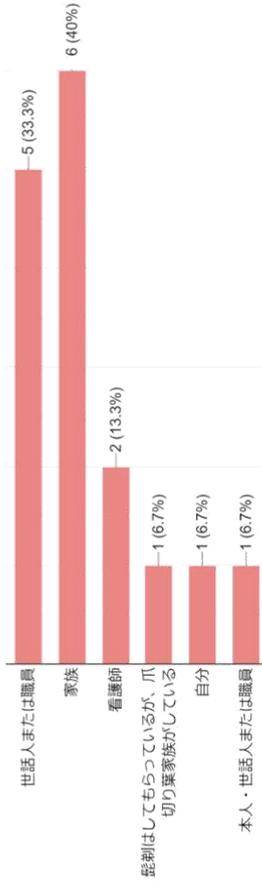
<衣替え>



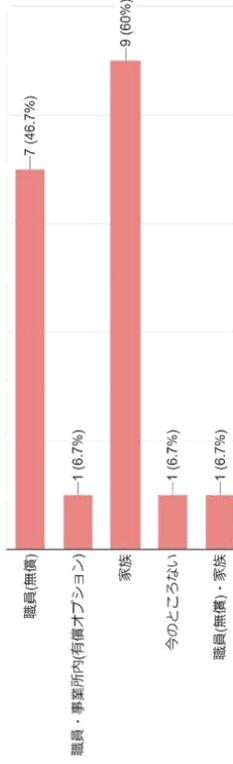
<散髪の付き添い>



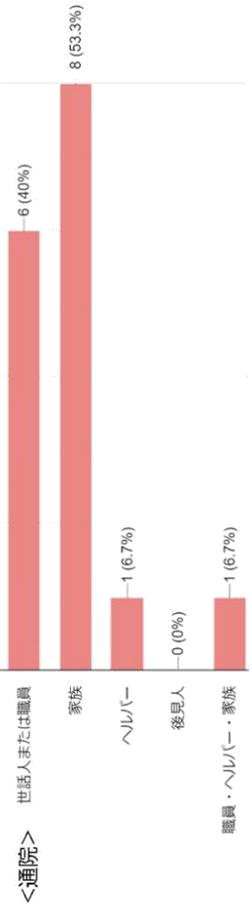
<爪切り・髭剃り>



⑮病気の時の対応はどうしていますか？



⑯次の項目は誰がしますか？



⑰移動支援を利用していますか？



⑱GHと日中事業所との連携は
取れていると思いますか？



⑲自宅にはどのくらいの頻
度で帰っていますか？

